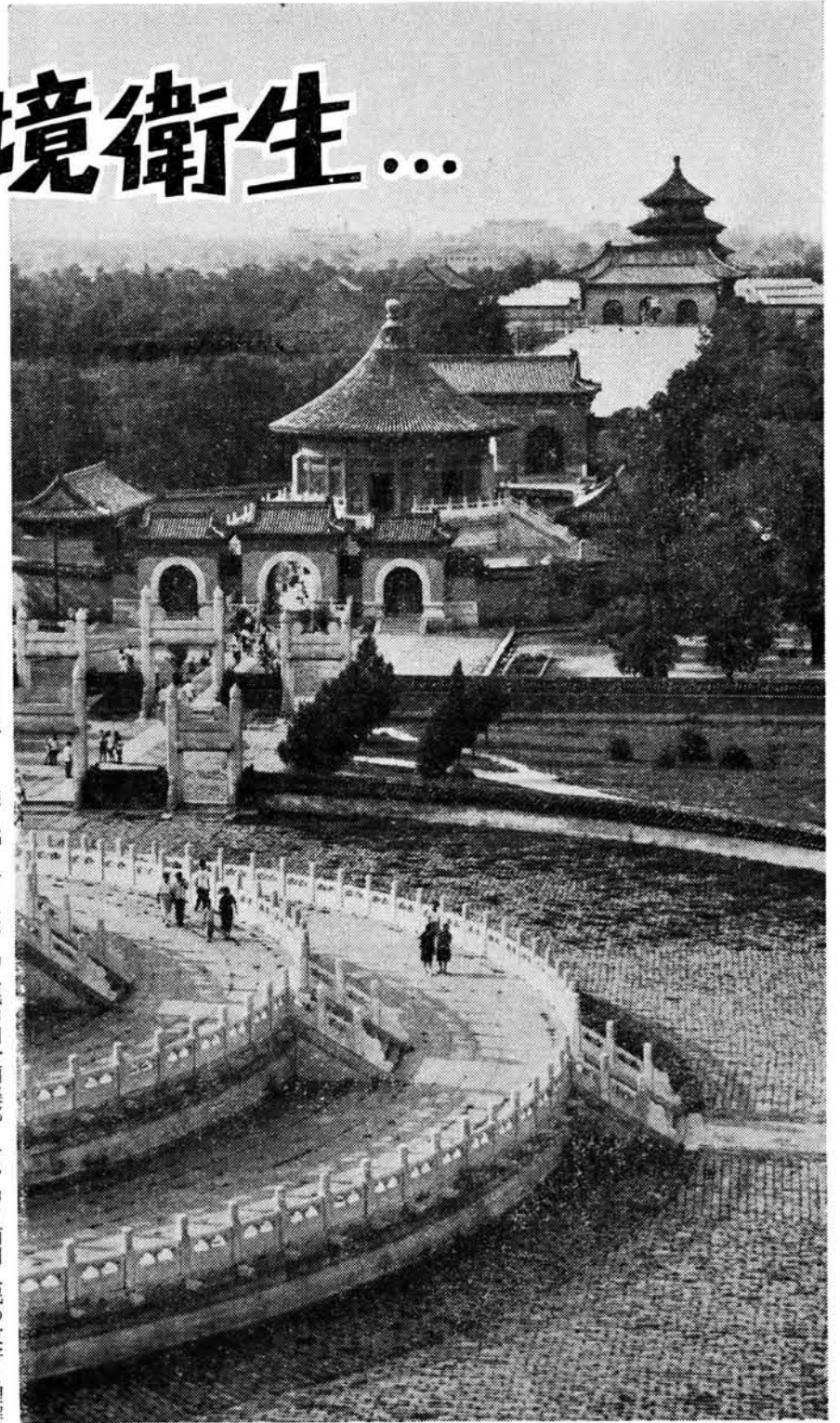


座談会

グラビア・カラー参照

# 北京の住宅・緑化・環境衛生...



**銭銘** 今日、「人民中国」編集部  
の依頼をうけ、北京の都市建設につ  
て話しあうことになりました。みなさん  
は、この方面の仕事をしてられます。  
わたしたちの体験を紹介することによ  
り、

## 都市建設の方針

### 勤労者を対象に

**金宝華** 以前は、近代的な建物といえ  
ば、ほんのわずかで、それもにぎやかな  
市の中心地に集中しており、ひとにぎ  
りの官僚、地主、資本家のためのものだ  
り。広はんな勤労者が住んでいたところ  
は、湿気がひどい窪地で、上水や下水も  
なく、衛生の面でもめづまらなかった。  
両者をくらべると天地の差があります。

**鄭祖武** 昔の北京はゴミをすてっぱな  
しにしていた。ゴミを城壁の高さほど積  
んであるところもあった。一九四九年、  
北京が解放されたばかりのとき、三百余  
年前の明の代から積まれたままのゴミさ  
えあったのですよ。(一同笑)

**金宝華** 北京が解放されるとすぐに人  
民政府は清潔運動委員会を設け、全市民

### 延坪は旧北京市の二倍半

**鄭祖武** この方針のもとに二十余年  
ら北京では建物がたてられてきました  
が、その延坪は五千万平方メートルをこえま  
した。これは旧北京市の建物二千万平方  
メートル(延坪)の二倍半にあたります。つま  
り、旧北京市を二つ半建設したことにな  
ります。そのうち、新しく建てた住宅の  
延坪は大よそ二千万平方メートルで、これは旧  
北京市の住宅の延坪千三百万平方メートルの  
一倍半をうまわっています。

**陳業** 建物もかなりよくなりました  
ね。いぜんは屋根の低いおんぼろな平屋  
が多かったです。いまでは四、五階建  
てのものが多く、水道、電気、暖房など  
の設備もととのっています。

ところ 北京市都市計画管理弁公室

とき 1972年6月23日

出席者 (発言順)

銭銘

都市計画技師

鄭祖武

市政工事技師

陳業

建築配置技術員

金宝華

「三座」処理、  
環境衛生技術員

田汝耕

園林緑化技術員

封建時代に皇帝が天を祭り豊作を祈った天壇は、解放後に大修理がほどこされて面目を一新し、人びとの遊覧地になった。左上の写真は、天安門広場の西がわにある西長安街。左にみえるのは電報ビル、右にみえるのは人民大会堂。